サンデン株式会社
WEBセミナー

2026年10月29日

© 2026 SANDEN CORPORATION

サンデン株式会社
WEBセミナー

１．会社紹介

2026年10月29日

サンデン株式会社

取締役 副社長執行役員　　小林　英幸

© 2026 SANDEN CORPORATION

本日お伝えしたい3つのポイント

2026年10月29日
サンデン株式会社

01 積み重ねてきた実績

80年以上の歴史と、世界に広がる事業基盤

幅広い顧客基盤と製品群を築き、 世界のモビリティを支えてきました

02 次の成長に向けた取り組み

培ってきた技術を、次の成長へ

電動化、熱マネジメント、モノづくりの進化を通じ、 新たな価値の創造に取り組んでいます

03 成果として表れ始めた成長

業績改善を、持続的な成長へ

着実に表れ始めた成果を足掛かりに、 中期経営計画の達成を目指します

© 2026 SANDEN CORPORATION

SANDEN
INNOVATING COMFORT

会社概要

2026年10月29日
サンデン株式会社

設立	1943年	創業者：牛久保 海平 本社：群馬県伊勢崎市
従業員数	4,971名	正規雇用社員のみ 2025年12月末時点
資本金	218億円	
売上高	1,909億円	2025年12月期 決算期間：1月~12月

事業内容	自動車機器事業 ・自動車空調システム　・自動車用コンプレッサー
シェア	自動車用コンプレッサーマーケットシェア 世界 第2位
グループ会社	世界22カ国・地域51拠点
代表者	代表取締役 社長執行役員 徐　湛 /Xu Zhan

© 2026 SANDEN CORPORATION

株式情報

2026年10月29日
サンデン株式会社

項目	内容
上場市場	東京証券取引所 スタンダード市場
証券コード	6444
上場年	1962年　東京証券取引所 第2部上場 1973年　東京証券取引所 第1部上場 2023年　東京証券取引所プライム市場 からスタンダード市場へ変更

項目	内容
発行可能株式総数	113,450,000株
発行済株式総数	111,840,843株
株主数	10,607名
単元株式数	100株

2026年6月30日現在

	大株主株主名	持株数	持株比率
1	海信日本オートモーティブエアコンシステムズ合同会社	80,387千株	71.26%
2	BBH (LUX) FOR FIDELITY FUNDS PACIFIC FUND（常任代理人 三菱UFJ銀行）	3,096千株	2.74%
3	方 永義	2,005千株	1.78%
4	サンデン取引先持株会	1,821千株	1.61%
5	李 秀礼	1,327千株	1.18%
6	INTERACTIVE BROKERS LLC（常任代理人 インタラクティブ・ブローカーズ証券）	1,197千株	1.06%
7	CACEIS BANK FRANCE / CREDIT AGRICOLE SA（常任代理人 三菱UFJ銀行）	1,003千株	0.89%

© 2026 SANDEN CORPORATION

SANDEN
INNOVATING COMFORT

企業理念体系

2026年10月29日
サンデン株式会社

コーポレート
スローガン
INNOVATING COMFORT
クルマと地球の
快適解を導く

創業の精神（Founding Spirit）

社是（Management Principles）

企業理念・憲章（Corporate Philosophy）

ビジョン（Vision）

ミッション（Mission）

中期経営計画・年度実行計画

STQM SANDEN Way
サンデン独自の信念・価値観・手法





STQM=Sanden Total Quality Management

© 2026 SANDEN CORPORATION

SANDEN
INNOVATING COMFORT

サンデンの歴史

2026年10月29日
サンデン株式会社

1940 1970 1980 1990 2000 2010 2020

1943
●三共電器創立





1969
●ミッチェル社へ初訪問



カーエアコン市場へ参入

1970
●ミッチェル社とカーエアコン用コンプレッサーの技術提携



1974
●ミッチェル社から世界販売権を取得
●三共インターナショナル設立
●三共インターナショナルシンガポール事務所開設
●三共インターナショナル(U.S.A)設立

1978
●サンデン・インターナショナル(オーストラリア)設立
●サンデン・エアコンディショニング(マレーシア) 設立

アメリカ市場開拓

1979
●サンデン・インターナショナル(マレーシア)設立

1980
●三共インターナショナル台湾開設
●三共インターナショナル(英国)改称
●三共インターナショナル(U.S.A)工場設立





1981
●台湾群馬冷気股有限公司設立

1982
●サンデン・ビーカス（インド）設立
●三共インターナショナル(シンガポール) に工場設立

1984
●サンデン・メキシカーナ合弁設立

1988
●サンデンインドネシア設立
●サンパック・エンジニアリング・インダストリー（パキスタン）設立
●米自販機メーカー社買収

アジア市場開拓

1989
●サンデン・インターナショナル(U.S.A) 第２工場稼働
●サンデン・レフレジレーションタイランド設立



1990
●ソンサム・インタークール（タイ）資本参加

1992
●サンデン・テコ (タイ) 設立





1995
●サンデン・マニュファクチャリング・ヨーロッパ（フランス）設立

ヨーロッパ市場開拓

●サンデン・インターナショナル・フィリピン設立





コンプレッサーグローバル累計生産台数

2000
●上海三電汽車空調有限公司設立
●天津三電汽車空調有限公司設立



●ドイツテクニカルセンター（ドイツ）開設



中国市場開拓

2004
●サンデン・マニュファクチャリング・ポーランド設立



2005
●天津三電汽車空調有限公司 工場新設

2006
●上海三電冷機公司設立

2008
●蘇州三電精密零件有限公司設立

2001
1億台達成

2010
●重慶三電汽車空調有限公司設立
●上海三電環保冷熱系統有限公司設立



2012
●サンデン・リージョナルオフィス韓国設立
●サンデン・ビーカス・プレシジョンパーツ（インド）設立
●サンデン・タイランド設立

電動化ビジネス参入

2013
●サンデン・マニュファクチャリング・メキシコ設立
●サンデン・マニュファクチャリング・ポーランド 第２工場新設

2016
●サンデン・マニュファクチャリング・ポーランド コンプレッサーライン増設

2017
●天津三電汽車空調有限公司設立 環境試験棟建設

2018
●華域三電汽車空調有限公司 新工場設立

2011
2億台達成
2016
3億台達成

2021
●Hisenseグループと株式引受契約を締結

Hisense

新生サンデンスタート

2022
●社名をサンデン株式会社に変更

2023
●創立80周年
●Sanden International(USA) 電動コンプレッサー生産開始





電動コンプレッサー生産ライン
日本、中国、欧州、北米の
4極生産体制を確立

2023



© 2026 SANDEN CORPORATION

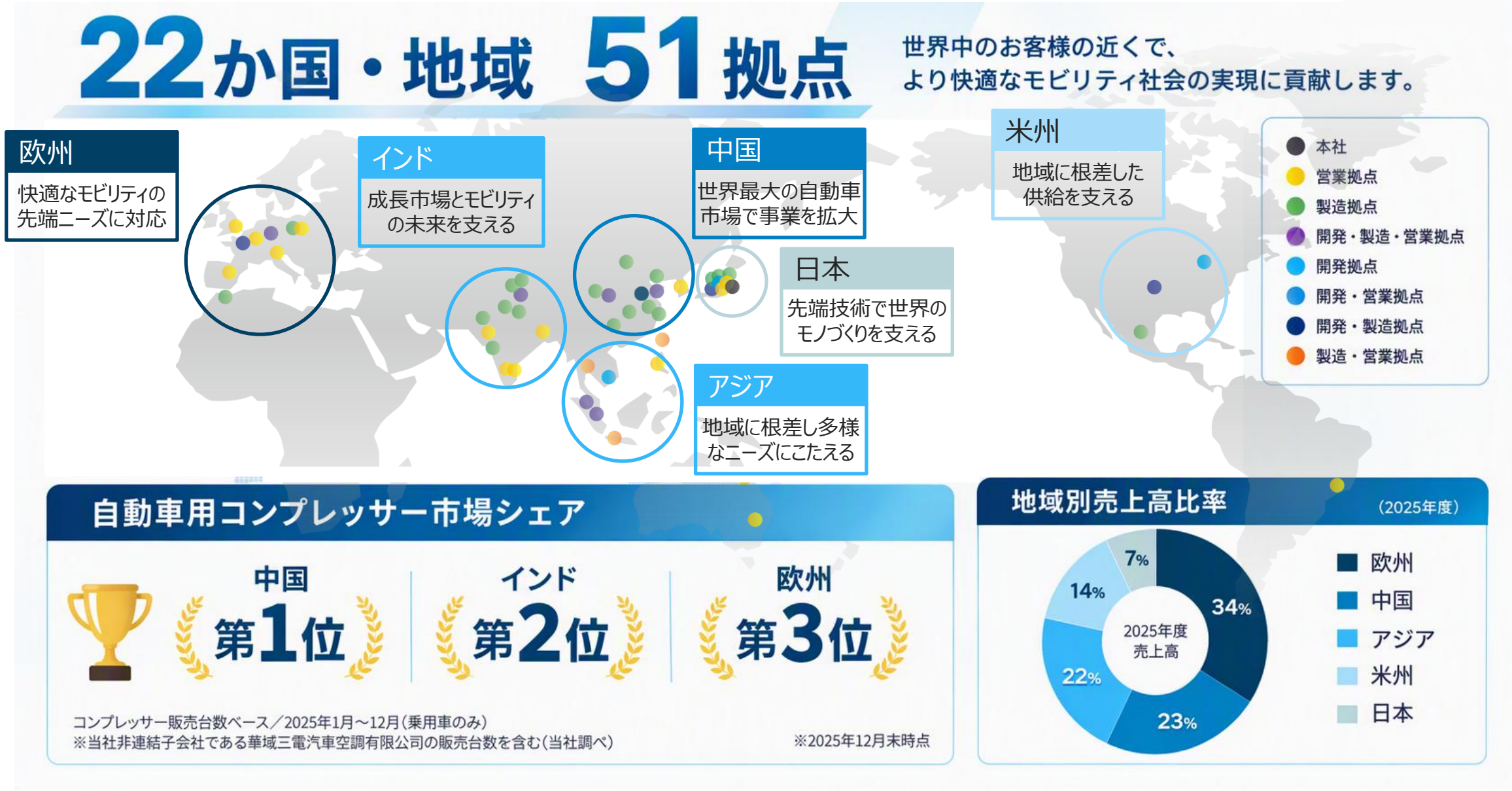
SANDEN
INNOVATING COMFORT

サンデングループのグローバル展開

2026年10月29日
サンデン株式会社

22か国・地域 51拠点

世界中のお客様の近くで、
より快適なモビリティ社会の実現に貢献します。



自動車用コンプレッサー市場シェア

中国	インド	欧州
第1位	第2位	第3位

コンプレッサー販売台数ベース／2025年1月～12月（乗用車のみ）
※当社非連結子会社である華域三電汽車空調有限公司の販売台数を含む（当社調べ）

※2025年12月末時点

地域別売上高比率 (2025年度)

© 2026 SANDEN CORPORATION

SANDEN
INNOVATING COMFORT

サンデングループのお客様

2026年10月29日
サンデン株式会社

世界の自動車メーカー、建設機器メーカーに選ばれるTier1サプライヤー



GLOBAL REACH

独立系サプライヤーとして、地域・ブランド・車種を越えて価値を届けるグローバル企業

© 2026 SANDEN CORPORATION

SANDEN
INNOVATING COMFORT

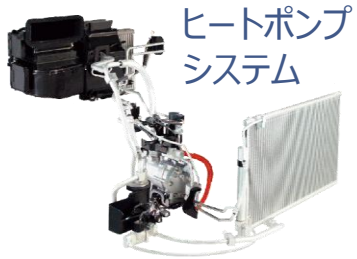
製品紹介

2026年10月29日
サンデン株式会社

自動車空調システム

『車内を快適な温度に保つために必要な“エアコン”の部品』

⇒ 乗る人が暑すぎず寒すぎず、快適に過ごせるようにする装置です。



ヒートポンプ
システム



HVACユニット



コンデンサー



インタークーラー



エバポレーター



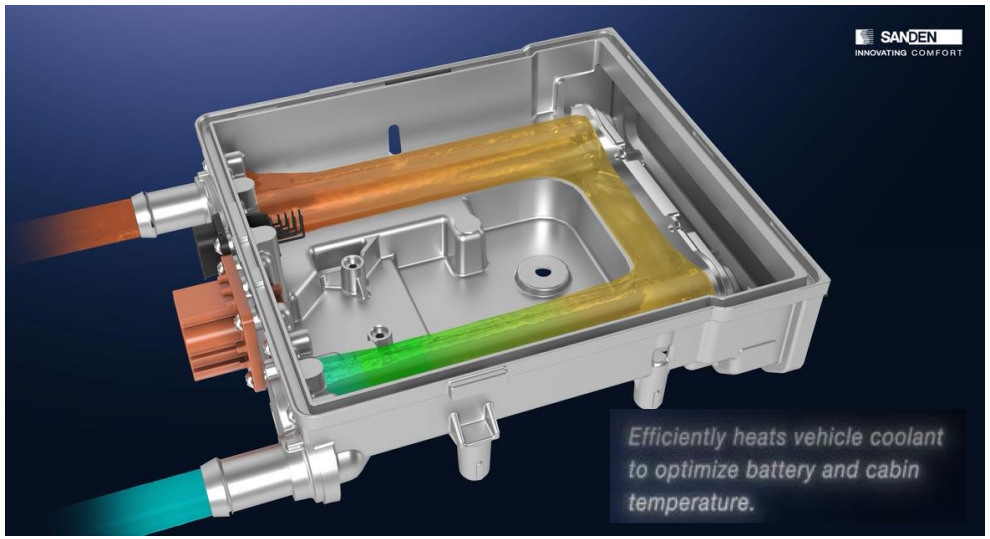
水加熱ヒーター（ECH）



空調用配管



HVACユニット



水加熱ヒーター（ECH）

© 2026 SANDEN CORPORATION

SANDEN
INNOVATING COMFORT

2026年10月29日
サンデン株式会社

自動車用コンプレッサー

※世界初は当社公表資料に基づく。

『車のエアコンを動かす“心臓部”となる部品』

⇒空気を冷やすために必要な圧力を作り出す、エアコンの中核部品です。



斜板式可変容量タイプ

1971年 世界初



揺動板式固定容量タイプ



揺動板式可変容量タイプ

1981年 世界初



スクロール式固定容量タイプ

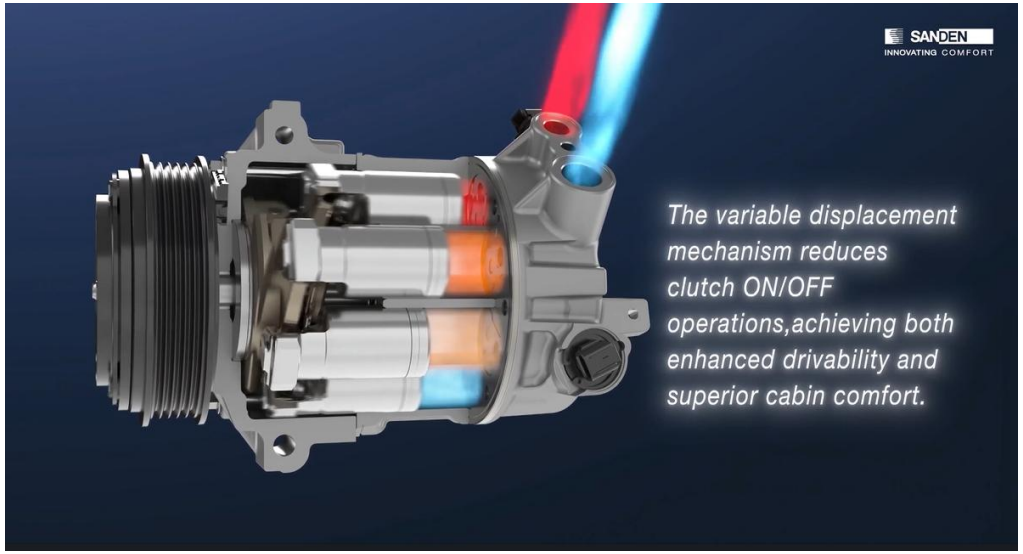
2017年 世界初



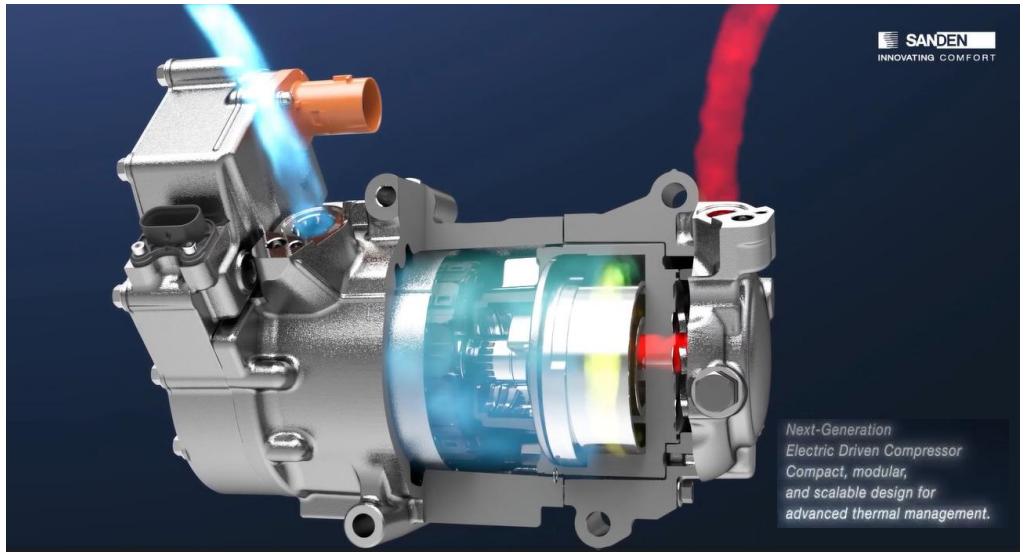
CO_2コンプレッサー



電動コンプレッサー



機械式コンプレッサー（MC：Mechanical Compressor）



電動コンプレッサー（EC：Electric Compressor）

© 2026 SANDEN CORPORATION

SANDEN
INNOVATING COMFORT

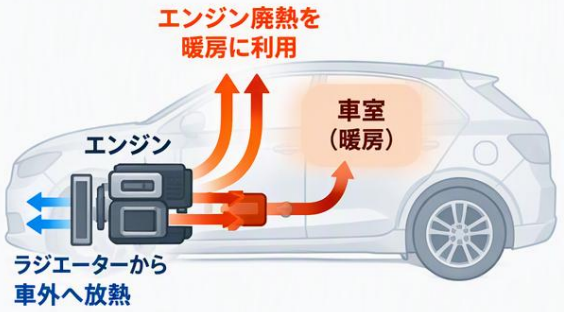
製品紹介

2026年10月29日
サンデン株式会社

エンジン車（ICE）

豊富なエンジン廃熱を利用

- エンジンから大量の熱が発生
- 廃熱を車室の暖房に利用
- 余分な熱はラジエーターから車外へ放出



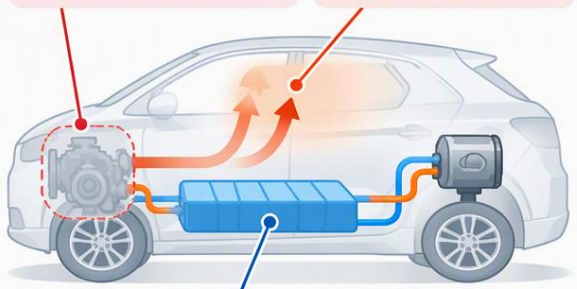
熱を「捨てる」ことが中心
（余剰の熱は車外へ放出）

電動化による大きな変化

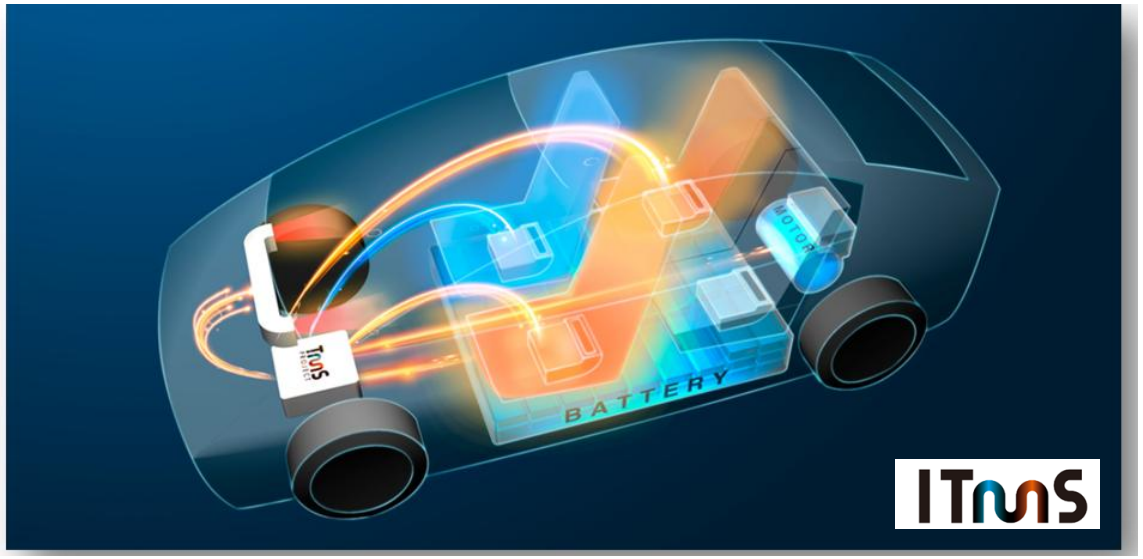
電動車（BEV・HEV・PHEVなど）

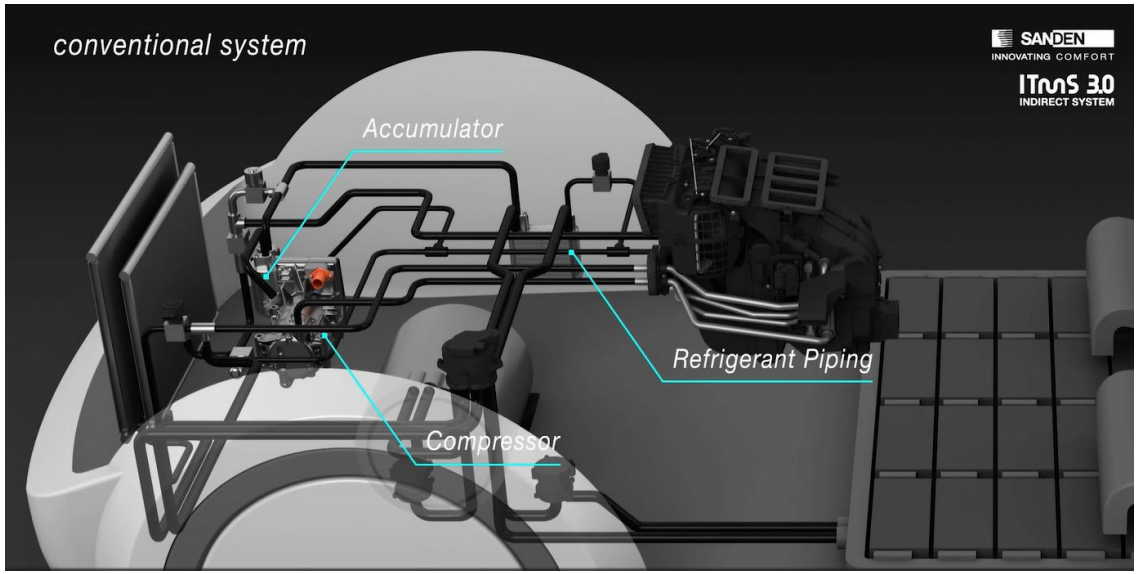
エンジン廃熱の減少
利用できる熱が大幅に減少

暖房にも電力が必要
快適性と航続距離の両立が課題



電池・駆動系の温調が必要
電池・モーター・インバーターの適正温度管理が必要





© 2026 SANDEN CORPORATION

SANDEN
INNOVATING COMFORT

サンデンの歩み

2026年10月29日
サンデン株式会社

危機を乗り越え、次の成長へ

コロナ禍とADRを経て、強みを磨き直した5年間。
再建から、持続的な成長を実現するステージへ。



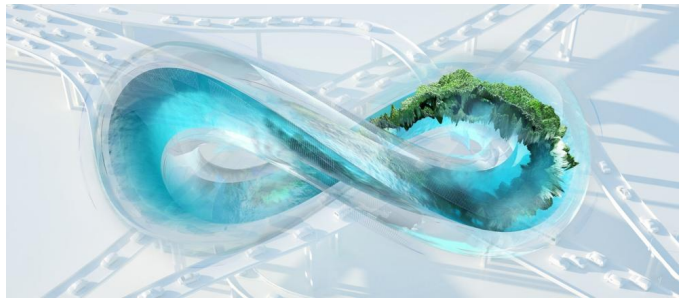
- 財務健全化
- 技術開発力
- 合理化
- 調達力
- 人財・AI・DX
- 製造・品質力

© 2026 SANDEN CORPORATION

SANDEN
INNOVATING COMFORT

サンデンの強みを生かす成長へ

2026年10月29日
サンデン株式会社



INNOVATING COMFORT

クルマと地球の快適解を導く

SANDEN

1 **グローバル供給力** 独立系としての幅広いOEMへのリーチとグローバルな事業展開

2 **成長市場のパートナー** 中国・インド等、成長市場での強力なパートナーの存在

3 **確固たる市場ポジション** カーエアコン用コンプレッサー市場における確固たる地位

4 **技術・特許競争力** コンプレッサーの競争優位性を裏付ける技術を蓄積

5 **統合熱マネジメント** 成長領域であるEVの付加価値向上を支える要素技術を保有

6 **グローバル開発基盤** 先行開発等、技術開発の確固たる基盤（差別化を実現する技術開発基盤）

既存の強みを「収益力」と「成長力」へ　**電動化・統合熱マネジメント × 成長市場 × グローバル顧客基盤**

© 2026 SANDEN CORPORATION

サンデン株式会社
WEBセミナー

２．会社紹介動画

2026年10月29日

© 2026 SANDEN CORPORATION

サンデン株式会社
WEBセミナー

３．製品・開発、モノづくり

2026年10月29日

サンデン株式会社

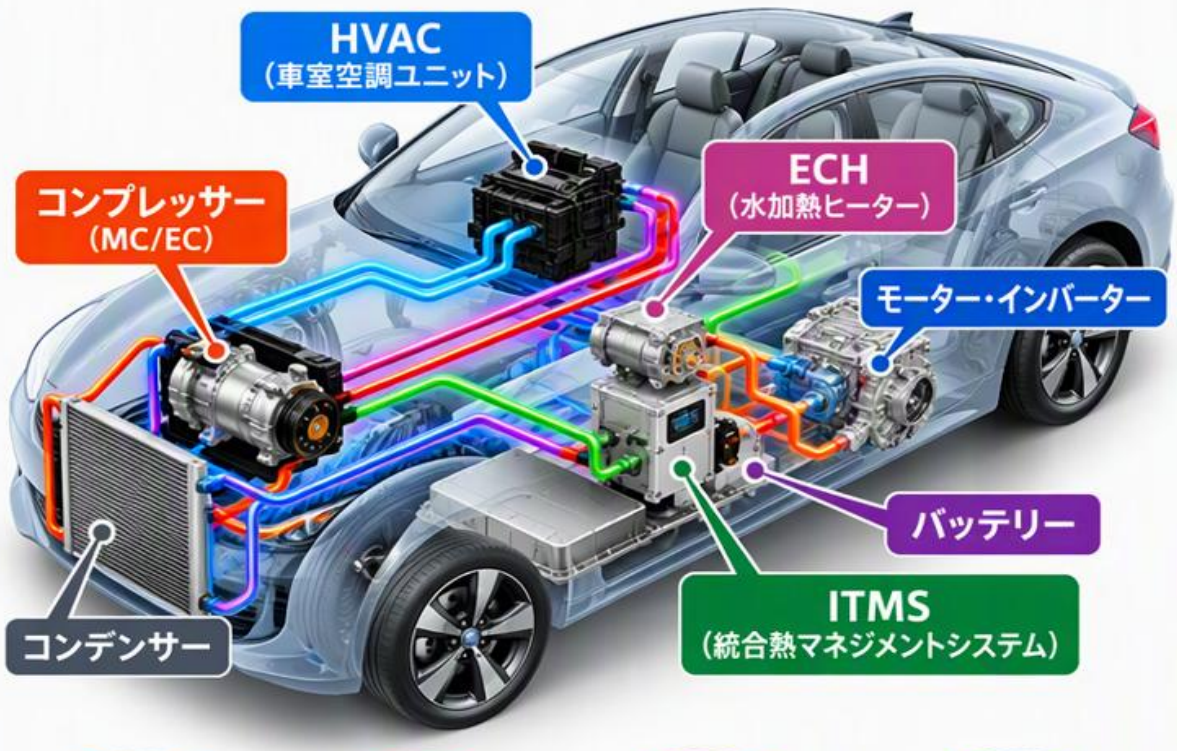
R&Dセンター　センター長　大淵　聡

© 2026 SANDEN CORPORATION

サンデンの製品は、クルマの快適空調を支えています

移動の先に、
もっと快適な未来を。

車内の快適空調から、バッテリー・モーターの温度管理まで。
サンデンの製品は、クルマのさまざまな場所で活躍しています。



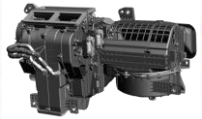
コンプレッサー（MC/EC）



- カーエアコンの「心臓」
- 高効率・高信頼の技術で世界のクルマを支える

主要取引先：VW、RENAULT、STELLANTIS、VOLVO

HVAC（車室空調ユニット）



- 車内の温度・風をコントロールし、快適な空調空間をつくる

主要取引先：GEELY、SAIC、NIO、NISSAN

ECH（水加熱ヒーター）



電気自動車をすばやく「あたためる」
高効率・コンパクト設計

主要取引先：VOLVO、GEELY、BMW、HONDA

ITMS（統合熱マネジメントシステム）



車両全体の熱をまとめて管理
航続距離の向上と省エネに貢献

主要取引先：HONDA、SAIC

コンデンサー



- 冷媒を放熱し、空調の高効率化に貢献

主要取引先：PROTON、PERODUA、GEELY、SAIC

快適空調
すべての人に
心地よい移動を

環境対応
より少ないエネルギーで
持続可能な社会に

豊かな未来のくらし
モビリティで
人々の生活を豊かに

グローバルに貢献
世界中のクルマで
快適な移動を支える

© 2026 SANDEN CORPORATION

SANDEN
INNOVATING COMFORT

コンプレッサーの紹介

カーエアコンの「心臓」として、世界のクルマの快適さを支えています。

快適空調
快適な車内環境を実現

環境対応
より少ないエネルギーで持続可能な社会に貢献

グローバルに貢献
世界中のクルマで快適な移動を支える

機械式コンプレッサー（MC）

主にガソリン車・HEV向け



- ICE車向け 大ベストセラー
- 高耐久・高効率
- R744（CO_2）で世界初の実績
- 長年の量産実績

固定容量



SD:揺動板タイプ



TR:スクロールタイプ

可変容量



SDV:揺動板タイプ



PX:斜板タイプ



CO_2コンプレッサー

主な搭載車両



ガソリン車（ICE）

電動コンプレッサー（EC）

主にBEV・PHEV・HEV向け



- BEV・PHEV・HEVに対応
- **第1世代→第5世代へ進化**
- 多彩なニーズに対応するプラットフォーム開発
- **大型トラック向けIPCなど幅広い展開**

電動コンプレッサーのラインナップ



第１世代
初期の電動コンプレッサー



第２世代
性能・効率の向上



第３世代
コンパクト・軽量化



大型トラック向けIPC



第４世代
高効率・高出力



第５世代
次世代プラットフォームでさらなる進化

主な搭載車両



電気自動車（BEV）



プラグインハイブリッド車（PHEV）



ハイブリッド車（HEV）

© 2026 SANDEN CORPORATION

SANDEN
INNOVATING COMFORT

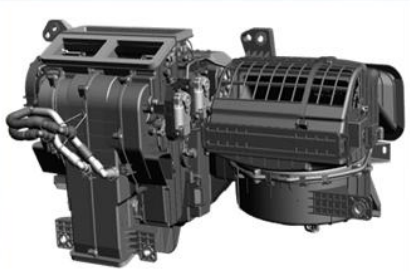
車室空調ユニット(HVAC)、水加熱ヒーター(ECH)、統合熱管理システム(ITMS)の紹介

快適・高効率・環境対応の熱マネジメントで、次世代モビリティの快適な移動空間を支えます。

快適な
移動の未来を、
ともに。

HVAC 車室空調システム

すべての人に
快適な移動空間を。



- コンパクト・軽量・高効率
- 2層・4ゾーンなど多彩なラインアップ
- 省エネで快適な車内空間を実現
- グローバルでの量産対応

自動車/建機用HVAC ラインナップ



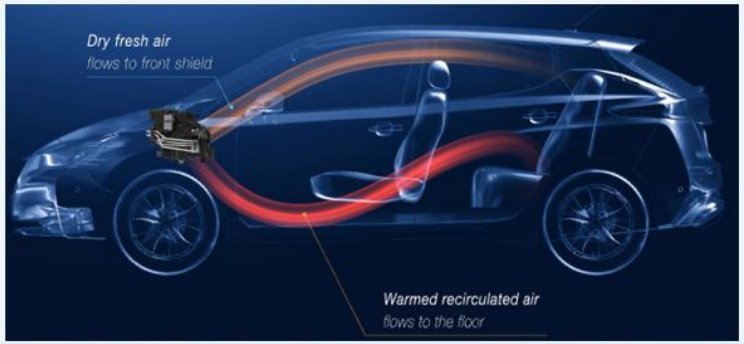
2層 HVAC
※暖房エネルギー削減



4 Zone HVAC
※個人毎の快適性への対応



Thin HVAC
※キャビンの広々感への貢献



ECH 水加熱ヒーター

ECHで、
寒い日も快適に。



- エンジンの熱に頼らない電気加熱
- 高効率・コンパクト設計
- 車内・バッテリーの温度管理に貢献
- EC と一体化した「3-in-1」も展開

電動車用水加熱ヒーター ラインナップ



第１世代



第２世代



第３世代



ITMS 統合熱管理システム

最適な熱マネジメントで
もっと効率的なモビリティへ。



ヒートポンプ(HP)システム



熱マネジメントの最適化で、
より快適・高効率なモビリティ社会の実現に貢献します。



© 2026 SANDEN CORPORATION

SANDEN
INNOVATING COMFORT

環境変化、将来のニーズ予想

自動車の電動化と社会・環境の変化により、空調に求められるニーズが拡大。
サンデンのコア技術をベースに、新たなチャンスが広がります。

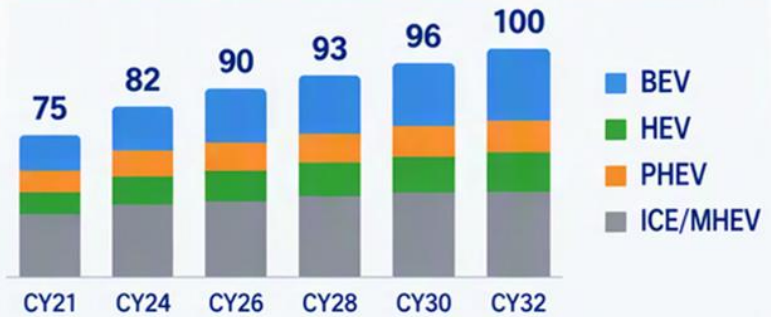


快適な
モビリティの未来を、
ともに。

1 環境変化と自動車市場の見通し

電動化を中心に、自動車市場は大きく変化。
今後、BEV・PHEVなどの電動車が主流となる見通しです。

世界の自動車販売台数の見通し（単位：百万台）



市場の主なトレンド

- 新興国を中心に
  自動車市場は継続成長
- BEVだけでなく、PHEV・HEVを含む
  マルチ電動化へ
- 環境対応（低GWP冷媒など）の加速

2 空調に求められるニーズ

電動化の進展や社会・環境の変化により、
車室空調にはこれまで以上の役割が求められています。

1. **高効率な熱マネジメント**
   - 航続距離の向上に貢献
   - 電動化に対応した効率的な空調が必要



2. **快適な車内環境**
   - 季節・地域を問わず
     すべての人に快適な移動空間を提供



3. **環境規制への対応**
   - 低GWP冷媒の採用
   - 環境負荷の少ないシステムが必要



4. **システムの小型・統合化**
   - 限られた車両スペースへの対応
   - より高機能でコンパクトなシステムが必要



3 サンデンのコア技術をベースに広がるビジネスチャンス

培ってきた熱マネジメントのコア技術をベースに、
次世代モビリティの多様なニーズに応え、新たな価値創造のチャンスが広がります。



人・車・社会に、より快適で持続可能な未来へ

熱で、未来を動かす。 私たちのコア技術が、次世代モビリティの可能性を広げます。

環境とともに | 人とともに | 次のモビリティへ

© 2026 SANDEN CORPORATION

SANDEN
INNOVATING COMFORT

サンデンが考える将来の空調システム

車両熱管理システム（ITMS）で、クルマの快適性と社会の持続可能な未来を支えます。

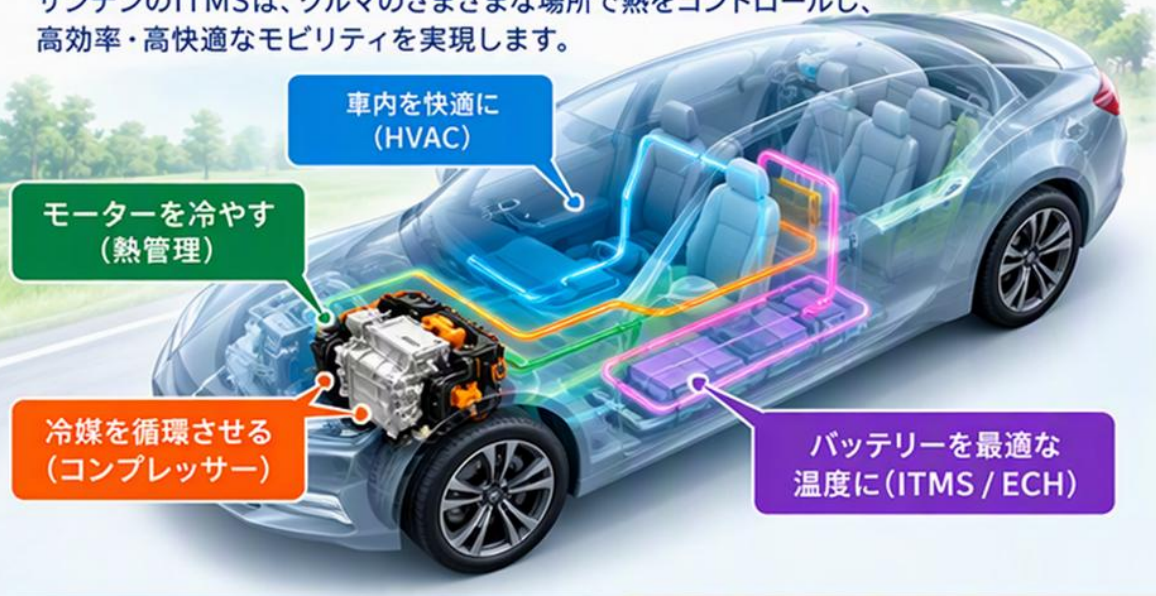


より少ないエネルギーで、
世界のクルマをもっと快適に。

人に快適を　社会に移動の自由を　地球にやさしい未来を

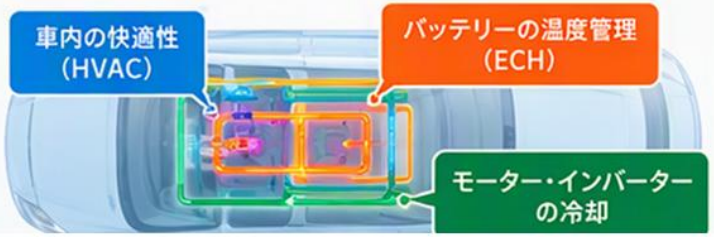
クルマ全体の熱を最適にマネジメント

車内の快適空間から、バッテリー・モーターの温度管理まで。
サンデンのITMSは、クルマのさまざまな場所で熱をコントロールし、
高効率・高快適なモビリティを実現します。



車両熱管理システム　ITMS 3.0

小さく統合する、次世代の熱マネジメントシステム



ITMS 3.0 の特徴

- ✓車両全体の熱をまとめて管理
- ✓航続距離の向上（最大 約40%）
- ✓世界最小クラスのCRU
- ✓次世代システム(CRU＋CWU)へ進化

車両熱管理システムの構成部品

小型冷媒ユニット（CRU）



※EC、HEX、バルブを統合

ECCH



※EC＋ECHを統合

Compact EC



HVAC 車室空調ユニット

快適で心地よい車内空間を提供



冷房　暖房　換気　快適性

ECCH (EC+ECH)

コンポーネントの統合



CRU 小型冷媒ユニット

冷媒回路をコンパクトに統合



軽量　省スペース　取付容易

統合システム

車両全体の熱を最適にコントロール



車両統合　エネルギー最適化　環境負荷低減

© 2026 SANDEN CORPORATION

SANDEN
INNOVATING COMFORT

コア技術を活用して新しい価値を創造

サンデンの熱マネジメント技術で、クルマで磨いた快適性を、社会の新しい領域へ。



熱の力で、
モビリティと社会の未来を
もっと快適に。

サンデンのコア技術
CORE TECHNOLOGY

長年の熱マネジメント
技術と開発力で、
快適な未来を支えます。

AIサーバー



データセンターの
冷却ソリューション

人型ロボット



ロボットの
熱マネジメント

eVTOL（空飛ぶクルマ）



次世代モビリティの
熱管理

Air Compressor



空調・冷却技術の
新たな応用

コア技術の応用・進化

新しい価値の創造
NEW VALUE

- 人々のより快適な生活
- 環境にやさしい持続可能な社会
- モビリティの新たな可能性

熱マネジメントの力で、
人・車・社会に新たな価値を。

INNOVATING A
COMFORTABLE TOMORROW



© 2026 SANDEN CORPORATION

SANDEN
INNOVATING COMFORT

サンデンのモノづくりの現在

① 世界のお客様に選ばれるモノづくり基盤

高い品質・グローバル生産・豊富な生産実績で世界のお客様の信頼に応えています。

高い品質
世界基準の品質マネジメント（IATF 16949 など）

グローバル生産
世界5極体制で地域のニーズに迅速に対応

豊富な生産実績
コンプレッサー累計生産台数
4億台

お客様との信頼
世界の主要自動車メーカーに選ばれるパートナー

② サンデンの強みが生きる領域

- HVAC、電動コンプレッサー、熱交換器など幅広い製品で需要を取り込み
- 電動化・環境対応で、さらなる成長機会
- 世界の自動車メーカーに選ばれる技術力・品質・供給力
- グローバルな生産・開発体制で地域ニーズに迅速に対応

③ リーン生産の考え方

「ムダの徹底排除」と「価値創出」により、グローバルで競争力のあるモノづくりを実現しています。



④ 製造効率化8本柱

8つの取り組みで、効率的で強く、しなやかな生産体制を構築しています。

① ローコスト自動化（LCAI）
② 物流改善
③ 品質向上
④ 省エネルギー・環境対応
⑤ 生産性向上
⑥ コスト競争力強化
⑦ 設備保全（TPM）
⑧ 人材育成

⑤ 世界の主要顧客から高い評価

品質・安定供給・技術革新・安全の各領域で、世界の主要顧客から継続的に高い評価を獲得しています。

- Volvo Cars Quality Excellence Award 2025 **300/300**
- Caterpillar Supplier Excellence Recognition "Excellent" **10 YEARS**
- Nissan Best Supply Chain Partner 2024
- ISUZU Quality Excellence 2024
- Ashok Leyland **0 PPM** Platinum Award 2024
- Manitou Innovation Award 2024
- PACCAR India Supplier Recognition Award 2024
- Honda Atlas Car Best Safety Recognition Award 2024

グローバルな生産・開発体制


日本




中国




欧州

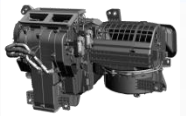

米州


アジア

主要製品の年間生産能力（グローバル）


電動コンプレッサー
690万台


機械式コンプレッサー
1,800万台


HVAC
440万台


熱交換器
910万台

© 2026 SANDEN CORPORATION

SANDEN INNOVATING COMFORT

環境変化と将来のニーズ

電動化・知能化で、モノづくりも進化する

1 自動車産業の環境変化

電動化の加速



- BEV・PHEV・HEVの拡大
- 熱マネジメント製品の需要増
- 高効率な生産が必要

多様な車種・ニーズ



- 新興国市場の成長
- 多様な顧客要求
- 短期間開発・柔軟な生産対応

環境対応の強化



- CO_2削減・カーボンニュートラル
- 省エネルギー・省資源
- 環境負荷の少ない生産

デジタル化の進展



- AI・IoTの活用拡大
- サプライチェーンの高度化
- データ駆動のものづくり

世界の自動車市場は新興国需要に支えられ、中長期的に成長を継続。
電動化はBEV中心からPHEV・HEVを含む「マルチ電動化」へ移行しています。



2 サンデンに求められるニーズ

高効率・高品質

- グローバルで安定した供給
- ゼロディフェクトの追求
- 生産性な継続的な向上

柔軟な生産体制

- 多品種・少量生産への対応
- 急な需要変動への対応
- グローバル生産最適化

環境と共生するモノづくり

- 省エネルギー・低CO_2生産
- 資源の有効活用
- サステナブルなサプライチェーン

3 サンデンの対応

環境変化を成長の機会と捉え、技術とモノづくりの力で社会に貢献します。

技術開発との連携（R&D × 生産技術）

- 電動化対応製品の生産革新
- 先行開発と量産準備の強化

リーン生産の推進

- ムダの徹底排除
- 自動化・デジタル化
- グローバル標準化

持続可能な生産

- 脱炭素に向けた低エネ活動
- 環境負荷の低減
- 人と環境にやさしい工場づくり

4 製造現場へのインパクト



- 自動化・省人化の加速
- 高精度な品質検査の実現
- データに基づく生産最適化
- 人と設備が共創する現場
- グローバルでの同一品質

環境変化への対応が、サンデンのモノづくりの進化につながります

電動化
多様なニーズ
環境規制
デジタル化
→ 進化するモノづくり →
高効率
高品質
持続可能
→ 世界中のお客様へ確かな価値を

人と地球の未来のためにサンデンは挑戦し続けます

© 2026 SANDEN CORPORATION

SANDEN
INNOVATING COMFORT

サンデンの目指す製造の姿

リーン生産とデジタル技術を融合し、より効率的で強く、環境にやさしいモノづくりへ進化させていきます。
8本柱の取り組みを通じて、高品質・低コスト・柔軟な生産体制を実現し、世界のお客様に安定的に製品を供給します。

今のモノづくり（安定供給・高品質）

- 培ってきた生産技術
- 高い品質管理
- グローバルな供給体制



リーン生産の徹底
- ムダの削減・生産性向上
- QCDの継続的な改善

AI・デジタルの活用
- 予知保全・品質予測
- データに基づく最適化

環境にやさしい工場
- 省エネルギー・省資源
- CO_2排出量の削減

人の力の最大化
- 安全・働きやすい職場
- 人材育成・技能伝承

実現する価値（社会・お客様へ）

- **高品質な製品** 世界基準の品質で安心・安全を提供
- **競争力のあるコスト** 継続的な効率化でコストを低減
- **脱炭素・環境貢献** カーボンニュートラルの実現を目指す
- **安定供給・柔軟対応** 多様なニーズに迅速・柔軟に対応

リーン × デジタル × 人の力 → 持続可能なモノづくりで、社会とお客様に新たな価値を

8本柱の取り組みで支える、目指す製造の姿

① 自動化・LCIA



- からくり・協働ロボット
- AGV/AMRによる省人化
- 検査の自動化

② 物流改善



- VSM・動線分析
- 付加価値作業の最適化
- 自動搬送・物流省人化

③ 品質向上



- 自動検査・AI活用
- 不良流出ゼロの仕組み
- 工程内品質の安定化

④ 省エネルギー・環境対応



- エネルギー原単位の低減
- 再エネの活用
- サーキュラーエコノミー

⑤ 生産性向上



- ラインバランス最適化
- 標準作業・平準化
- リードタイム短縮

⑥ コスト競争力



- 原価低減活動の推進
- 設計・調達・生産の連携
- 現地化・最適調達

⑦ 設備保全（TPM）



- 予防保全の強化
- 設備稼働率の向上
- 安定稼働・トラブル未然防止

⑧ 人材育成



- リーン人材の育成
- 多能工化・スキル向上
- 安全・働きがいのある職場

© 2026 SANDEN CORPORATION

SANDEN INNOVATING COMFORT

グローバル生産体制と今後の展開

5つの地域で生産し、現地での安定供給とお客様のニーズに応える体制を構築しています。
今後も生産能力の強化と最適化を進め、持続的な成長を支えていきます。



グローバル生産拠点

地域に根ざした生産・供給体制で、世界のお客様に製品をお届けします。



グローバル生産体制の強み

- **地域最適生産**
  5極体制で地域のニーズに迅速対応
- **技術の標準化**
  グローバルで同一品質・生産方式を展開
- **安定供給体制**
  リスク分散と柔軟な生産対応
- **サステナブル生産**
  環境負荷を抑えた持続可能なモノづくり

今後の重点取り組み

1. **生産能力の最適化**
   需要変動に対応できる柔軟な生産体制の構築
2. **次世代製品への対応**
   EV・HV向け製品の生産拡大と新技術の導入
3. **グリーンファクトリーの推進**
   省エネ・再エネ活用によるカーボンニュートラルへの貢献

グローバル生産体制のロードマップ

段階的に生産力を強化し、世界のモビリティ社会の発展に貢献します。

現在 ～ 2026	2027 ～ 2030	2030年代
✓ 既存拠点の競争力強化 ✓ 生産性向上・コスト改善 ✓ 安定供給体制の維持	✓ 次世代製品の生産体制構築 ✓ 電動化対応ラインの拡充 ✓ グローバル最適配置の推進	✓ カーボンニュートラル生産の実現 ✓ スマートファクトリー化の拡大 ✓ 持続的な成長と社会価値の創出

© 2026 SANDEN CORPORATION

SANDEN
INNOVATING COMFORT

より少ないエネルギーで、
世界のクルマをもっと快適に。

サンデンの「熱のソリューション」で、持続可能な社会の実現に貢献します。



人に
快適を

すべての人に、
心地よい移動空間を。

社会に
移動の自由を

クリーンで効率的な
モビリティの普及に貢献。

地球に
やさしい未来を

省エネルギーで、
環境負荷の少ない
社会を。

**サンデンは、これからも「熱のソリューション」で
持続可能な社会の実現に貢献していきます。**

INNOVATING
A COMFORTABLE
TOMORROW

© 2026 SANDEN CORPORATION

SANDEN
INNOVATING COMFORT

サンデン株式会社
WEBセミナー

４．決算･財務

2026年10月29日

サンデン株式会社

経営財務管理本部　本部長　高橋　純也

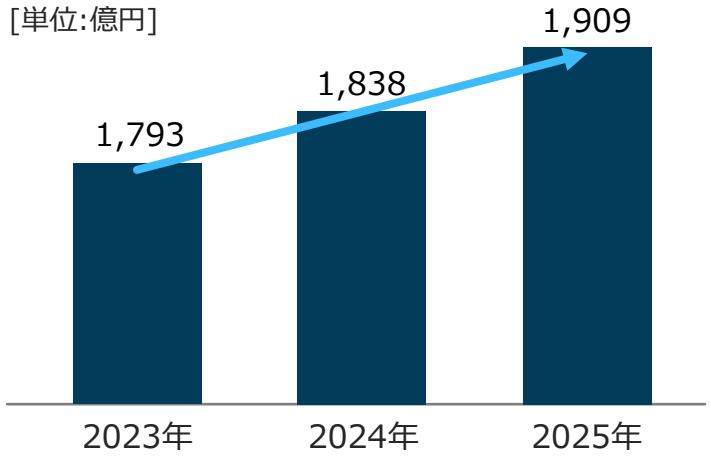
© 2026 SANDEN CORPORATION

2023年～2025年の主要KPI

2026年10月29日
サンデン株式会社

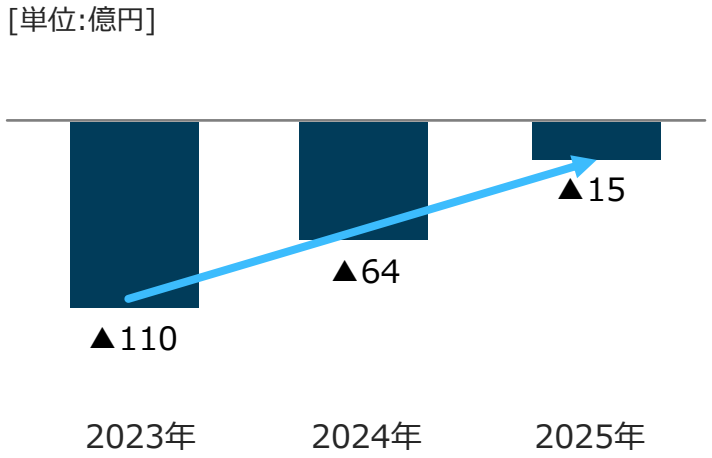
売上高

[単位:億円]



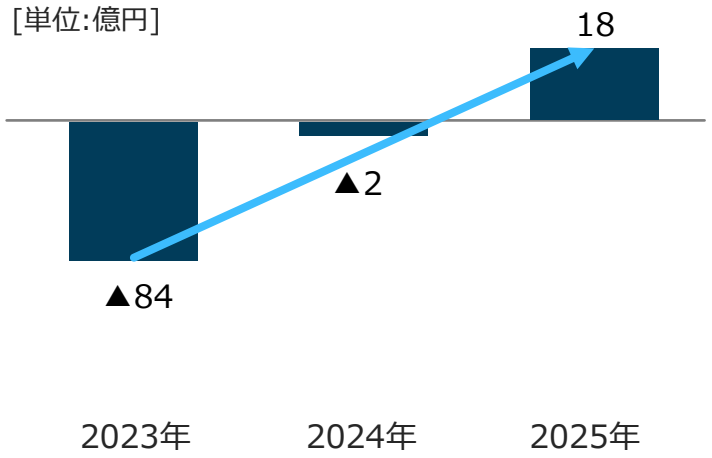
営業利益

[単位:億円]



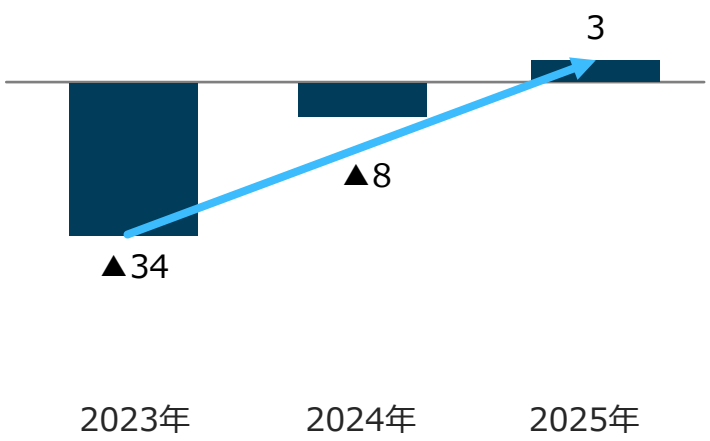
経常利益

[単位:億円]



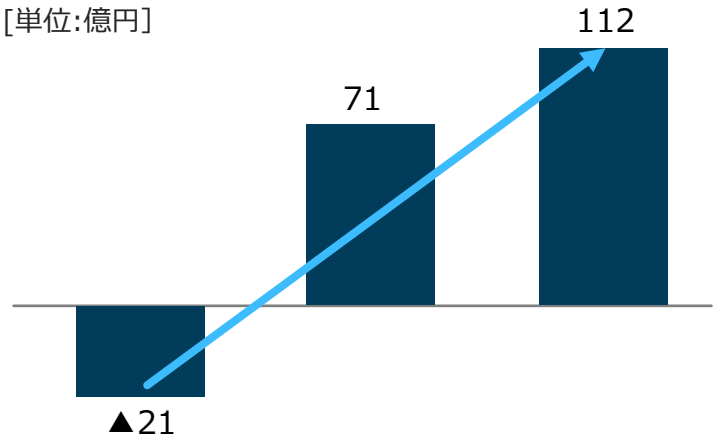
親会社株主に帰属する当期純利益

[単位:億円]



EBITDA

[単位:億円]



© 2026 SANDEN CORPORATION

SANDEN
INNOVATING COMFORT

連結決算概要

2026年10月29日
サンデン株式会社

		2025年度 2025年１月～6月	2026年度 2026年１月～6月	対前年 差異	対前年 増減率
売上高		**937 億円**	**1,085 億円**	**148 億円**	**15.8%**
	自動車機器	932 億円	1,080 億円	148 億円	15.9%
	その他	5 億円	5 億円	0億円 （四捨五入前は減少）	-0.5%
営業利益		**▲15 億円**	**▲0 億円** （▲21百万円）	**15 億円**	**-**
持分法投資利益		25 億円	27 億円	2 億円	8.2%
為替		▲11 億円	2 億円	12 億円	-
経常利益		**▲6 億円**	**17 億円**	**23 億円**	**-**
親会社株主に帰属する中間純利益		**▲33 億円**	**13 億円**	**46 億円**	**-**
EBITDA		**37 億円**	**69 億円**	**32 億円**	**86.9%**
為替	**US＄**	**153円**	**158円**	**5円**	
	EUR	**162円**	**185円**	**23円**	

※持分法投資利益：主に当社の持分法適用関連会社である華域三電汽車空調有限公司に係るもの。
*実績値は千万円単位を四捨五入　　*為替レート：市場平均レート

© 2026 SANDEN CORPORATION

SANDEN
INNOVATING COMFORT

自動車機器事業　売上高（エリア別）

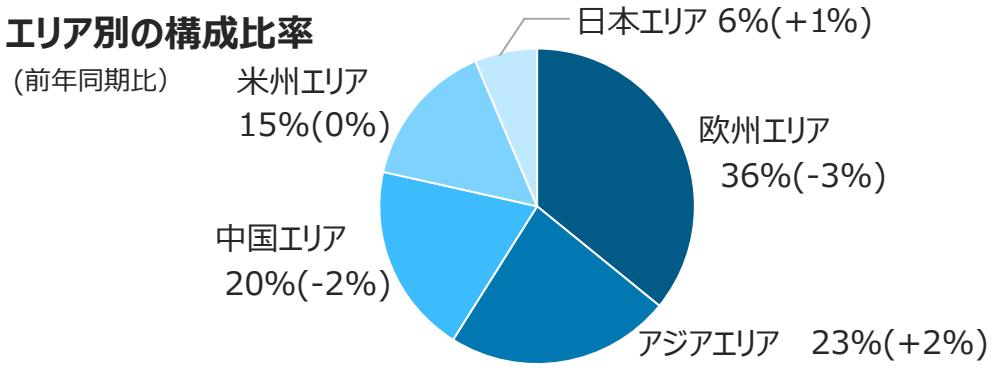
2026年10月29日
サンデン株式会社

売上高 1,080億円 前年比+148億円(前年比+15.9%)

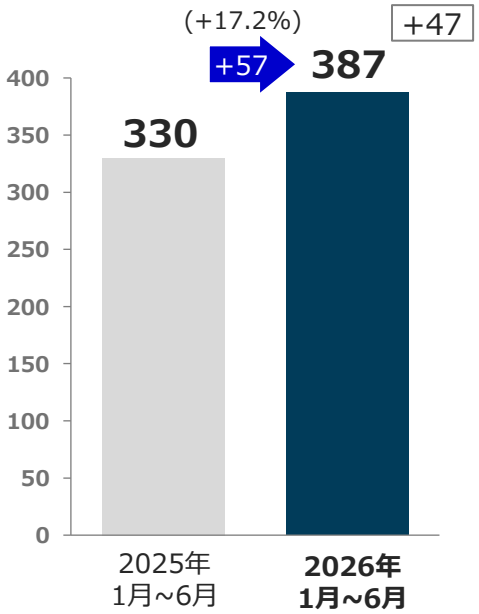
【内、為替影響を除く増収:+64億円（為替影響:+84億円）】

[単位：億円]　（ ） 前年同期比 増減率　□ 前年同期比 為替影響額
⇨ 前年同期比 増減金額

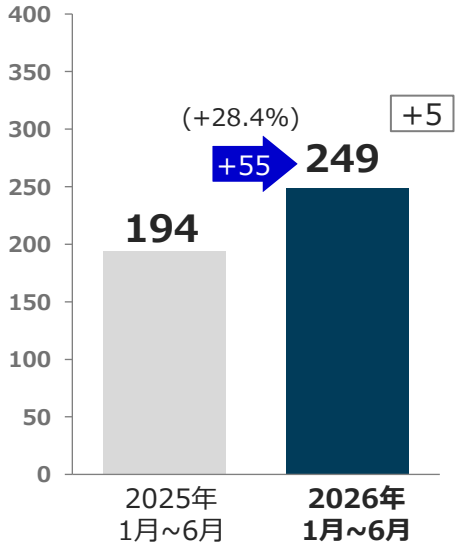
エリア別の構成比率
（前年同期比）



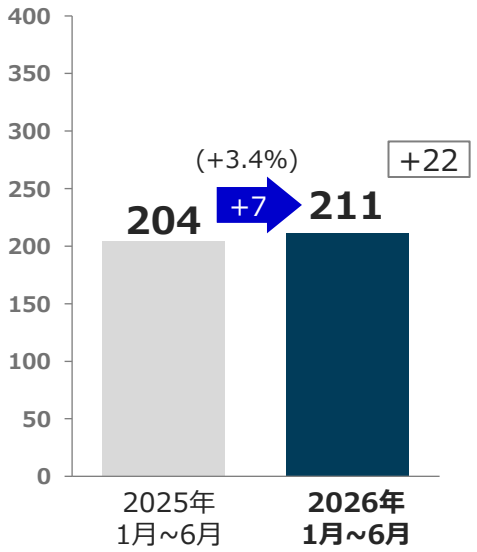
欧州エリア
機械式コンプレッサー需要増加



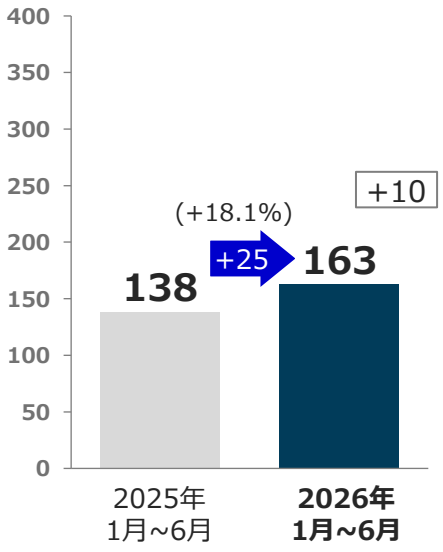
アジアエリア
インドメーカー向け販売増加



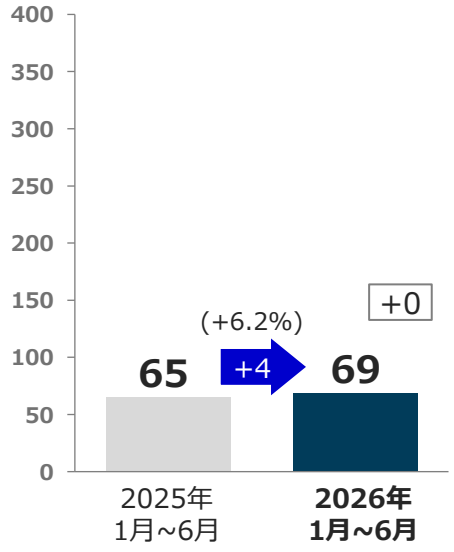
中国エリア
小型車の需要減
為替良化により増収



米州エリア
新興EV車向け販売増加



日本エリア
建機向け販売増加



© 2026 SANDEN CORPORATION

SANDEN
INNOVATING COMFORT

EBITDA 前年差異分析

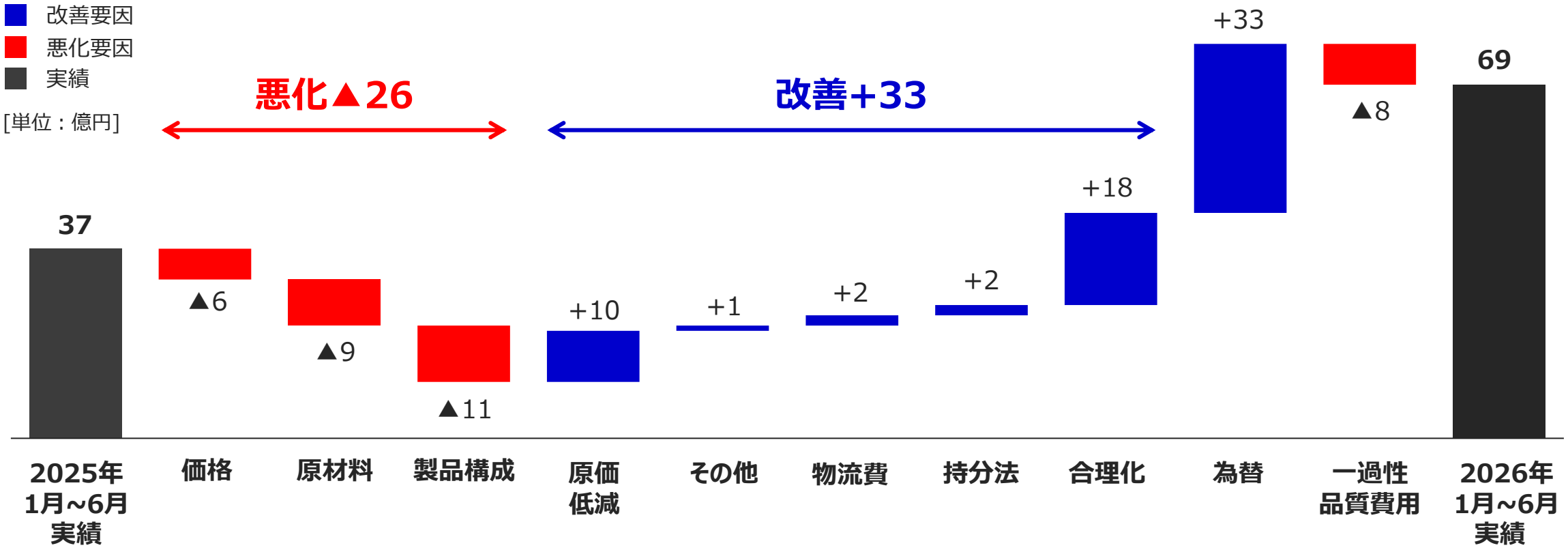
為替効果に加え、価格・原材料・構成悪化を合理化による構造改革、原価低減等により吸収

	前年	当年	差異
売 上 高	937億円	1,085億円	+148億円
EBITDA	37億円	69億円	+32億円

2025年1月～6月 ⇒2026年1月～6月

改善要因
- 体質強化施策の効果もあり、合理化による改善が進展
  ⇒ EBITDAは大幅改善

悪化要因
- 中国を中心とした販売価格値下げ要求
- 中東紛争、米国関税政策、原材料影響による高収益製品販売減



© 2026 SANDEN CORPORATION

SANDEN INNOVATING COMFORT

連結貸借対照表

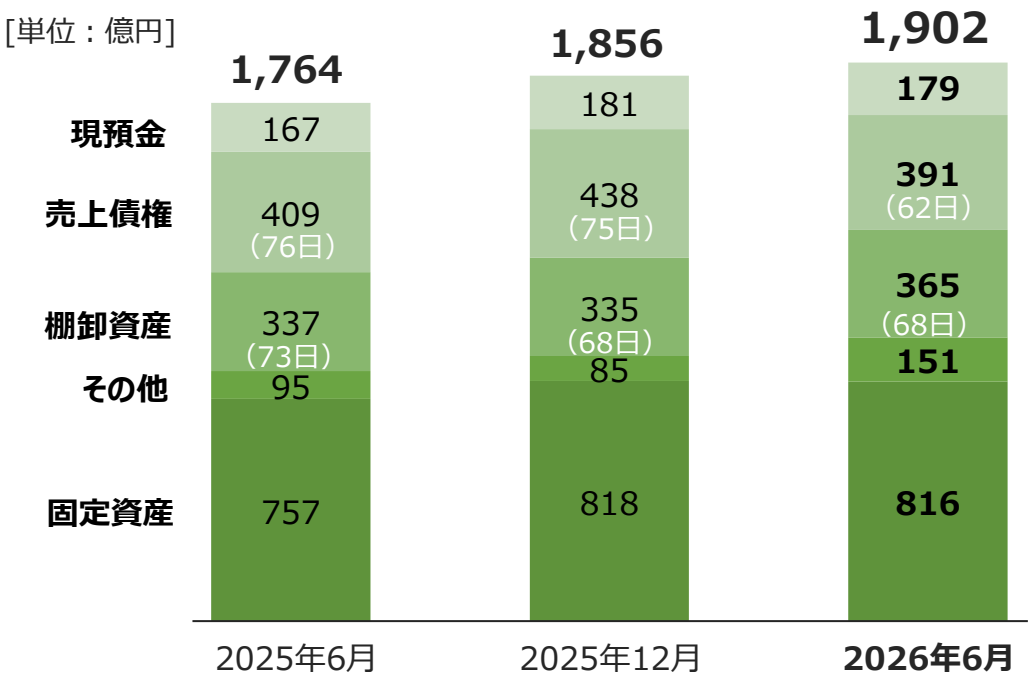
2026年10月29日
サンデン株式会社

純資産比率：17.1%へ改善　借入比率：40.7%まで低減

前期末比：利益改善により純資産は1.9%向上、CCCもファクタリング等の活用により改善（58日⇒50日）
前年比：運転資金を38億円圧縮　借入比率も40.7%まで低減

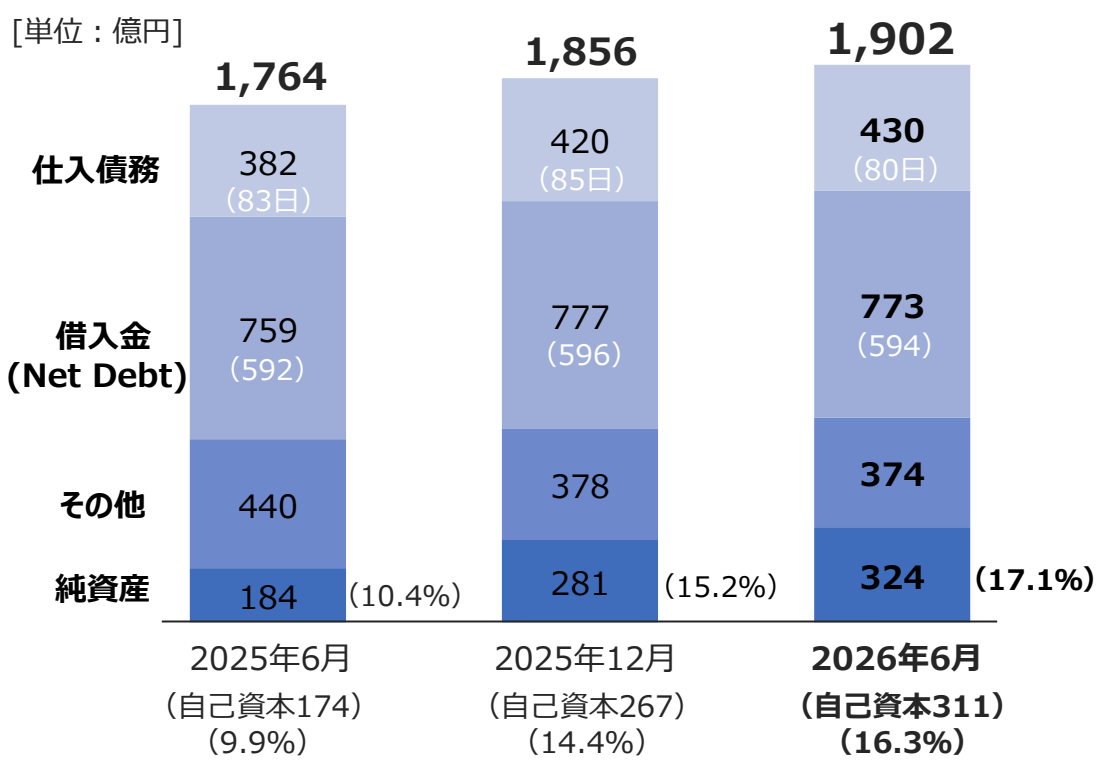
総 資 産

[単位：億円]



負 債･純 資 産

[単位：億円]



今後の方針：有利子負債を削減し、財務健全性と信用力の向上を図る

*CCC＝キャッシュ・コンバージョン・サイクル。仕入れから販売・代金回収を経て現金化するまでに要する日数を示す指標。
*個別科目は四捨五入しているため、合計と一致しないことがあります。*売上債権はイラン債権を除く

© 2026 SANDEN CORPORATION

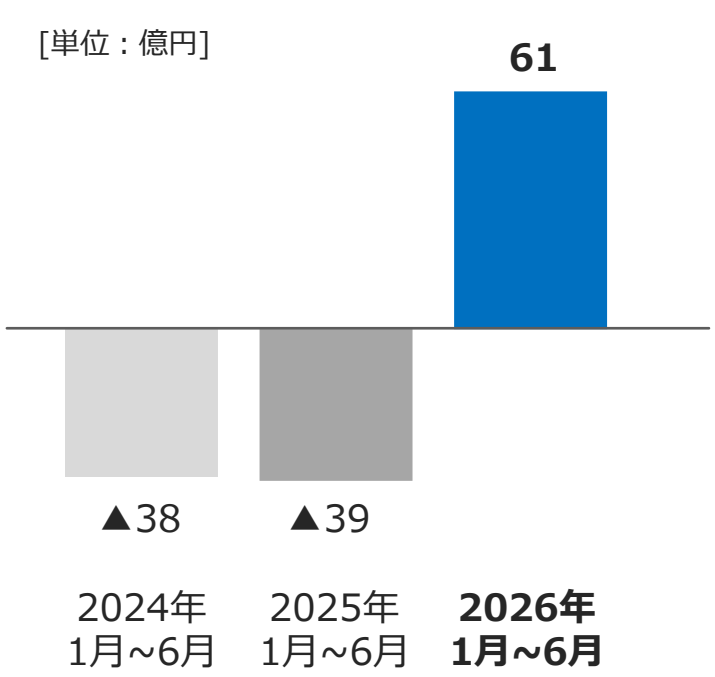
SANDEN
INNOVATING COMFORT

連結キャッシュフロー計算書

2026年10月29日
サンデン株式会社

営業キャッシュフロー：100億円改善し61億円、フリーキャッシュフロー：13億円の黒字転換

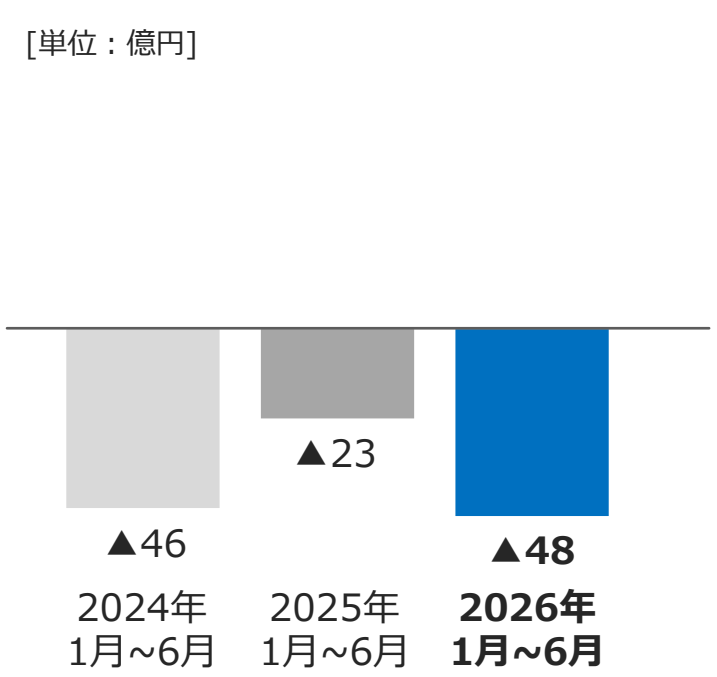
営業キャッシュフロー



◆前年差 主要内訳

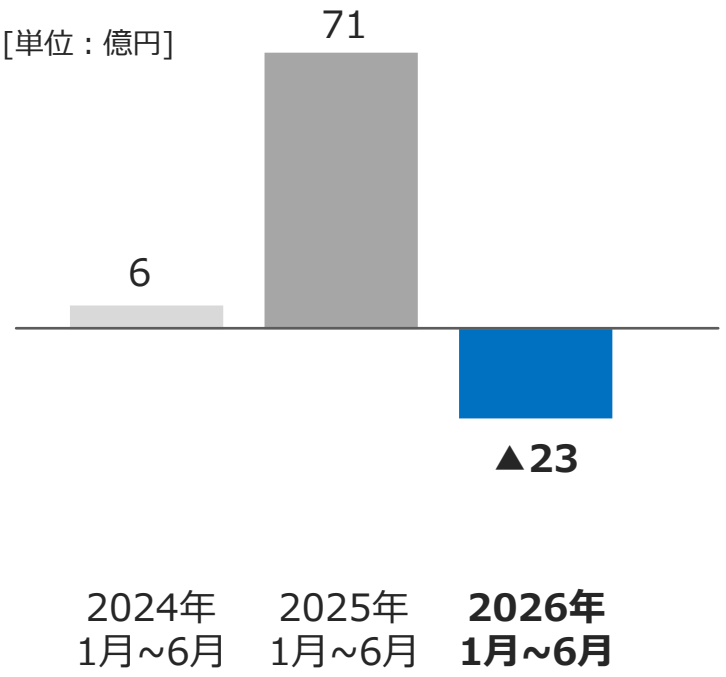
- 運転資金 +49
- 税金等調整前純利益 +50
- 減価償却費 +7
- 構造改革引当金等 ▲6

投資キャッシュフロー



- 定期預金取崩し ▲20
- 短期有価証券取得 ▲18
- 設備投資 +13

財務キャッシュフロー



- 長短借入金 ▲97

フリーキャッシュフロー：+13億円　（営業キャッシュフロー ＋ 投資キャッシュフロー）

© 2026 SANDEN CORPORATION

SANDEN
INNOVATING COMFORT

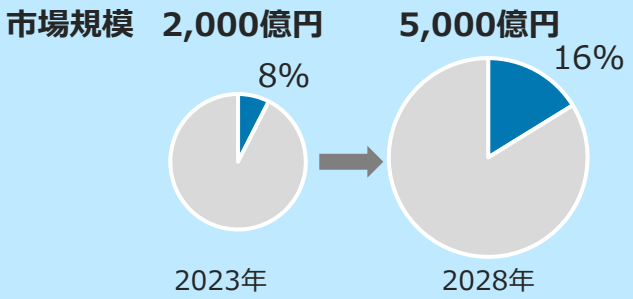
中期経営計画 SHIFT2028

2026年10月29日
サンデン株式会社

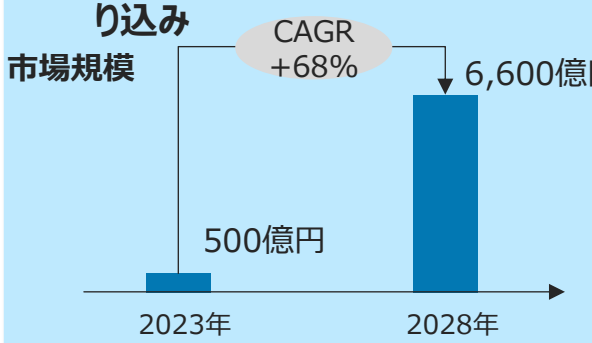
2028年経営目標 売上高 3,000億円　経常利益 90億円(3%)

エリア戦略

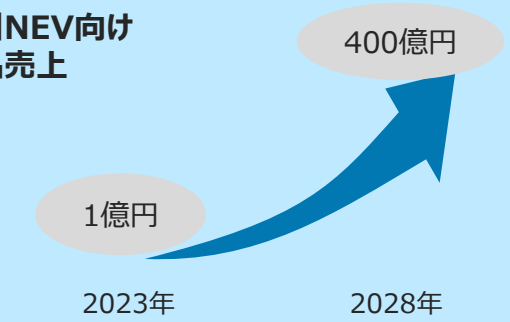
1. 【欧州】**欧州グローバルOEMへのNEV関連製品販売強化**による市場シェア拡大



2. 【中国】**ハイセンスとのシナジー**を最大活用した**中国の熱マネ市場の急成長**の取り込み



3. 【米州】**米州におけるNEV向け製品**の加速的拡大



戦略テーマ

4. 【開発・製品】独立系の強みを生かしマルチクライアントに対応
プラットフォーム化による顧客ニーズへの柔軟性の実現
セミオーダーメイド商品開発

	2023年	2028年
対応モデル数	111	165

5. 【SCM・サステナブル】**グローバル生産レイアウト・サプライチェーン**の最適化および**サステナビリティ対応**の実現

	3極（現在）	5極へ拡大
システム（HVAC/ITMS）生産拠点	• 中国 • 日本 • アジア	• 中国　• 日本（増強） • 欧州　• アジア • 米州

基盤強化

6. 【人財・デジタル化】
人財開発の強化および
組織運営の効率化

投資
- 研究開発への投資
- 情報技術への投資

人財開発・育成・評価
- 重要な人財の獲得
- 人財の維持・抜擢・育成
- システム的な管理職育成
- インセンティブ制度の最適化

プロジェクト管理
- CFT（クロスファンクショナルチーム）の組成とプロジェクトへの投入
- プロジェクト進捗・採算性のシステム的管理

© 2026 SANDEN CORPORATION

SANDEN INNOVATING COMFORT

主要中期指標の進捗状況

2026年10月29日
サンデン株式会社

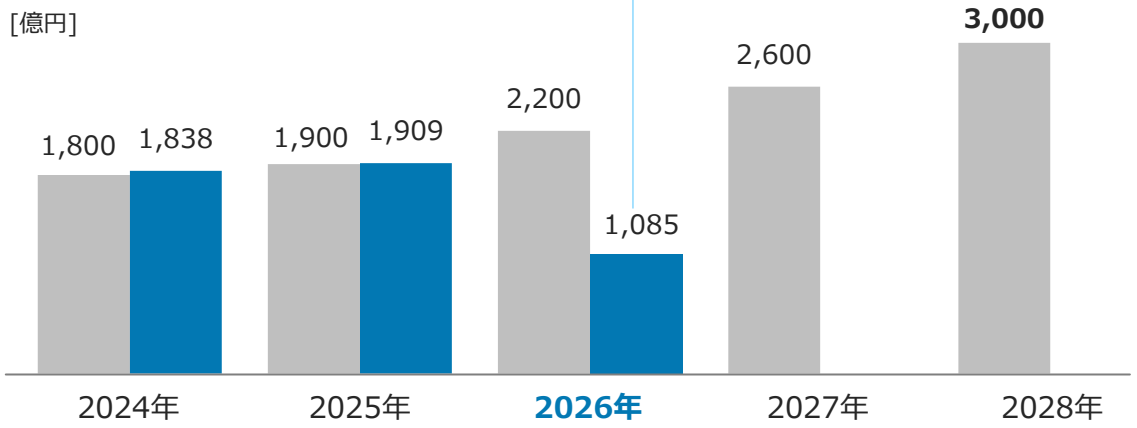
2026年度 中期計画年間目標に対する上半期進捗率

中期計画 実績 上半期実績

売上高

2026年上半期実績（1月～6月）

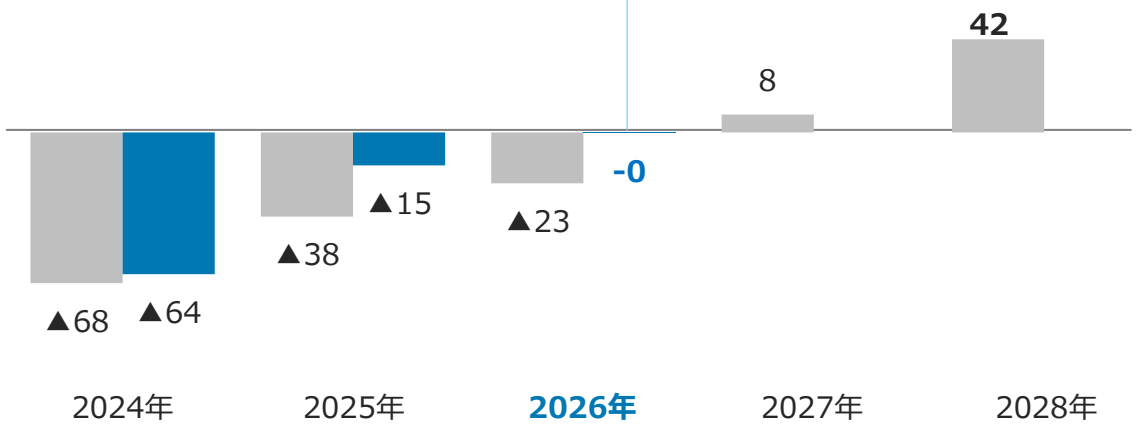
中期計画比 49%



営業利益

2026年上半期実績（1月～6月）

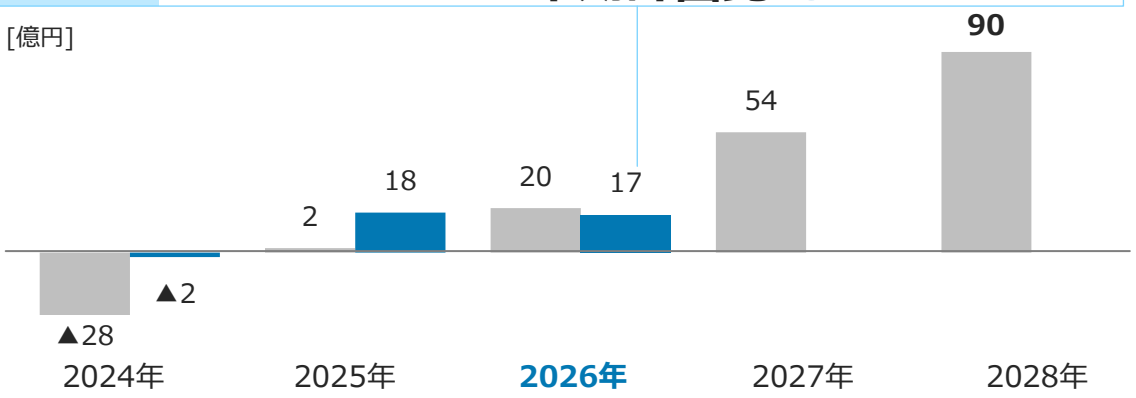
中期計画比 +23億円



経常利益

2026年上半期実績 （1月～6月）

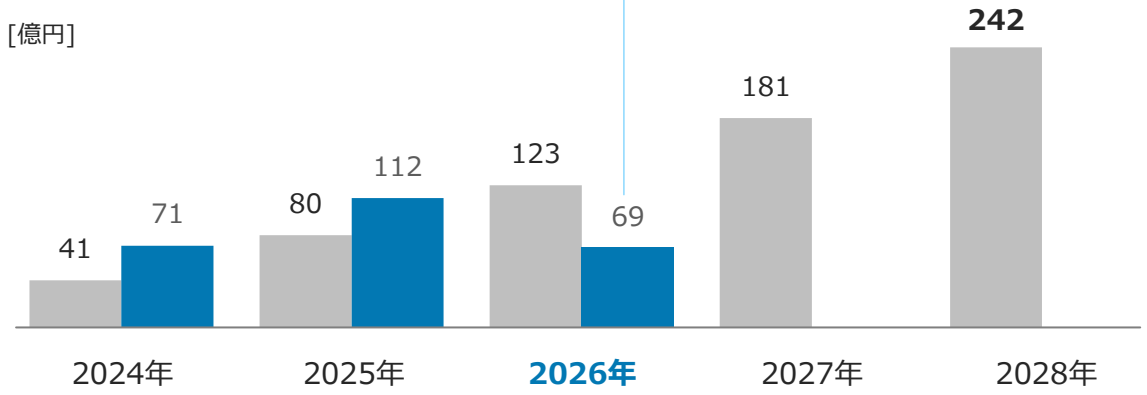
中期計画比 85%



EBITDA

2026年上半期実績 （1月～6月）

中期計画比 56%



© 2026 SANDEN CORPORATION

SANDEN
INNOVATING COMFORT

サンデンは、世界のクルマの快適さを支え、電動化とともに成長する

2026年10月29日
サンデン株式会社

01 積み重ねてきた実績

80年以上の歴史と、世界に広がる事業基盤

幅広い顧客基盤と製品群を築き、世界のモビリティを支えてきました

02 次の成長に向けた取り組み

培ってきた技術を、次の成長へ

電動化、熱マネジメント、モノづくりの進化を通じ、 新たな価値の創造に取り組んでいます

03 成果として表れ始めた成長

業績改善を、持続的な成長へ

着実に表れ始めた成果を足掛かりに、 中期経営計画の達成を目指します



サンデンの強みを成長の成果へつなげ、中期経営計画「SHIFT2028」の達成を目指します。

© 2026 SANDEN CORPORATION

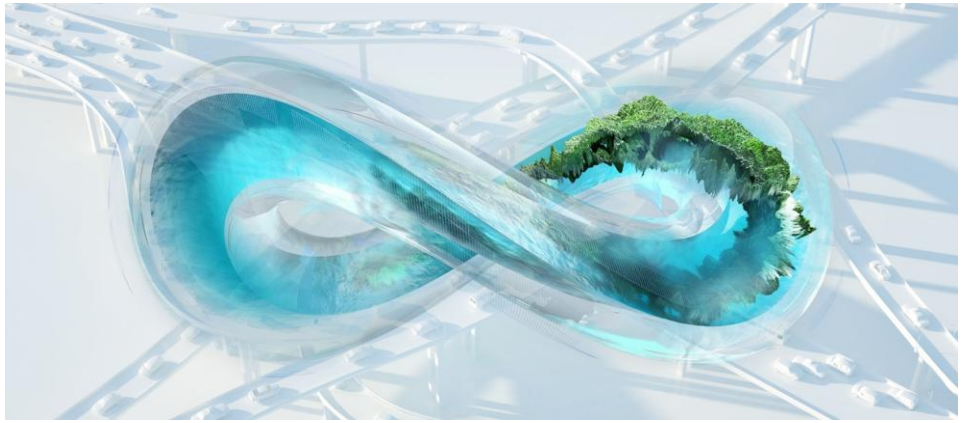
SANDEN
INNOVATING COMFORT

2026年10月29日
サンデン株式会社

ディスクレイマー

本資料は、当社の経営方針、事業計画および財務状況等をご理解いただくことを目的としたものであり、当社株式の購入、売却その他の投資を勧誘するものではありません。
本資料に記載された予測および将来見通しは、本資料の公表日現在において入手可能な情報ならびに一定の前提および予測に基づいています。
実際の業績等は、経済情勢、市場環境、為替変動その他のさまざまなリスクおよび不確定要因により、記載内容と大きく異なる可能性があります。
当社は、本資料に掲載された情報の利用により生じたいかなる損害についても、一切の責任を負いません。また、将来見通しに関する記述を更新または修正する義務を負うものではありません。

本件に対するご質問・お問い合わせは
Mail :sdhd.prcsr.jp@g-sanden.comまでお願いいたします。



INNOVATING COMFORT

クルマと地球の快適解を導く

SANDEN

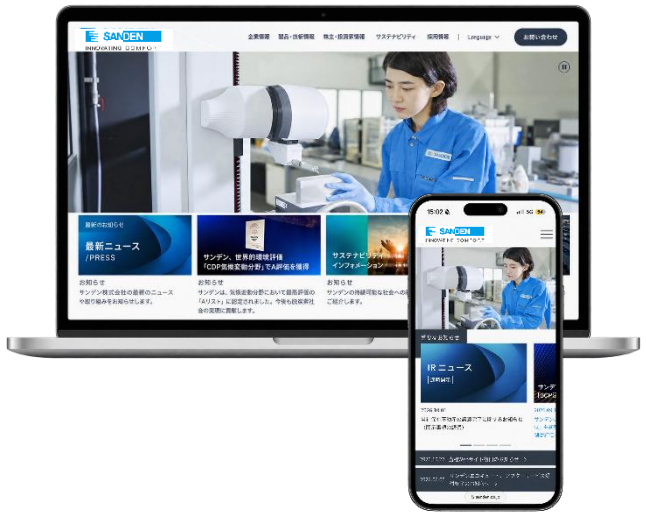
SANDEN
INNOVATING COMFORT

サンデン公式HP・SNSのご案内

QRコードからアクセスできます

サンデン公式HP

企業情報や最新ニュースをご覧いただけます



サンデン公式X

サンデンの最新情報を配信しています

